学校番号	209

令和８年度　理科

教科	理科	科目	地学基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校　改訂　地学基礎（第一学習社）						
副教材等	改訂　ネオパルノート　地学基礎（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

ノートや配布したプリントをきっちりと書き込み、内容の理解に努めてください。授業やグループ学習には、積極的に参加し、わからない点や疑問に思ったことは積極的に教員に質問するようにしてください。予習復習をしっかり行い、内容の理解を深めるようにしてください。考査前には、教科書を読み、示された範囲の問題集をやっておく、事前の演習問題などは、何度もくりかえしやり理解を深めるようにしましょう。実験やペアワークは積極的に取り組み、自分で考える力をつけてほしいと思います。
考査は、問題文をしっかりと読み何を聞かれているのかをよく理解し答えるように。また、時間が余れば見直すようにしてください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
地球や天体についての知識、実験技術が習得できている。
【思考力、判断力、表現力等】
グループ学習で積極的に取り組み、現象や実験結果から考察することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
新たな課題や目標設定を行うことができ、課題を解決することができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・地学全般の現象やしくみが理解できているか。 ・レポートに結果をわかりやすくまとめることができるか。 ・ノート・プリントをわかりやすく整理しているか。	・こちらの発問に対し、的確に答えられているか。 ・地層や地球の歴史についての理解が深まっているか。 ・グループワークなどで発言できるか。また内容を取りまとめられるか。 ・レポート作成の内容。	・地学全般について、興味・関心をもち、積極的に授業に取り組むことができるか。 ・仲間と協力して実験・探究する姿勢を示すことができるか。 ・小テストなどにまじめに取り組めるか。 ・レポート作成が行えるか。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)

1学期	地球のすがた	地球のすがた 1.地球の形と大きさ 2.地球の内部構造 3.プレートの運動 4.地殻変動と地質構造 5.変成作用 6.大地形の形成	a: 地球の層構造、構成成分の違い、海洋地殻と大陸地殻、プルームテクトニクス、プレートテクトニクスなどを理解し、知識を身につけている。 b: 地球構成元素を示すグラフを判別し、地球内部の構成物質の違いについて考察することができる。 c:プレートテクトニクスについて関心をもち意欲的に学習しようとしている。	定期試験 小テスト 実験	定期試験 小テスト 実験 グループワーク レポート	ノート プリント 小テスト レポート グループワーク 実験
	地球の活動	地球の活動 1.地震発生と分布 2.地震波の伝わり方 3.日本で発生する地震 4.火山の分布 5.火山噴火 6.火成岩の形成	a: 地震発生の仕組み、火山の分布、マグマの発生、噴火様式、火成岩の産状、火成岩の分類などを理解し、知識を身につけている。 b:地震波の伝わり方から震源を特定できる。マグマの性質と噴火の様式の表からその関連を考察できる。 c:地震発生や火山の分布、マグマの発生、噴火様式、火成岩の産状、火成岩の分類などに関心をもち、意欲的に学習しようとしている。	定期試験 小テスト	定期試験 小テスト 実験 グループワーク レポート	ノート プリント 小テスト レポート グループワーク 実験
2学期	大気と海洋	大気と海洋 1.大気の構成 2.対流圏における水の変化 3.太陽放射と地球放射 4.地球のｴﾈﾙｷﾞｰ平衡 5.ｴﾈﾙｷﾞｰ収支の緯度分布 6.風 7.大気の大循環 8.海洋の構造 9.海洋の大循環	a: 大気の組成･圧力、大気圏の構造やオゾン層、ｴﾈﾙｷﾞｰ放射や熱収支について理解し、知識を身につけている。熱の南北輸送を理解し、知識を身につけている。 b:大気圏の構造を示すグラフを判読し、気温の変化との関係を考察できる。太陽放射と地球放射の波長とｴﾈﾙｷﾞｰのグラフから違いを確認できる。 c:大気の組成･圧力、大気圏の構造やオゾン層、ｴﾈﾙｷﾞｰ放射や熱収支について意欲的に学習しようとする。	定期試験 小テスト	定期試験 小テスト 実験 グループワーク レポート	ノート プリント 小テスト レポート グループワーク 実験

	宇宙と地球	宇宙と地球 1.宇宙の始まり 2.宇宙の広がりと銀河の分布 3.太陽の誕生 4.太陽の構造 5.太陽系の誕生 6.太陽系の惑星	a: 太陽の各部位の構造や働きを理解し、知識を身につけている。太陽系の形成過程について理解し、知識を身につけている。 b: ビッグバンから宇宙の晴れ上がりまでのｽﾄｰﾘｰを説明できる。太陽系の惑星の元素組成を比較検討することによって、地球と金星が似ていることを考察できる。 c:宇宙の始まりや銀河・太陽系の天体に関心をもち意欲的に学習しようとしている。	定期試験 小テスト	定期試験 小テスト 実験 グループワーク レポート	ノート プリント 小テスト レポート グループワーク 実験
3学期	生物の変遷と地球環境	生物の変遷と地球環境 1.地層の形成 2.堆積岩 3.化石 4.地質時代とその区分 5.先ｶﾝﾌﾞﾘｱ時代 6.古生代 7.中生代 8.新生代 地球の環境 1.気候の変動 2.災害について	a:堆積岩の種類、断層の形式、褶曲、整合と不整合などを理解し、知識を身につけている。化石のでき方、示相化石、示準化石、地質時代の区分について理解し、知識を身につけている。現在における各災害について理解し、知識を身につけている。 b:断層や褶曲、不整合などから、過去の地殻変動の歴史を推定できる。かぎ層に注目して地層の歴史を考察できる。 c:地層や堆積岩の形成に関心をもち、堆積環境を調べる方法を習得しようとしている。化石のでき方、示相化石・示準化石、かぎ層による地層の対比について関心をもつ。現在の地球の気候変動などについて興味関心を持つ。	定期試験 小テスト	定期試験 小テスト 実験 グループワーク レポート	ノート プリント 小テスト レポート グループワーク 実験

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度